

＜ もくじ ＞	
1. 年頭のご挨拶 袖井孝子会長	1
2. 本年度連続講座『めざせアクティブシニア ～シニアの元気は日本の元気』第4回の概要と受付のお知らせ	2
3. 研究会からのお知らせ	2
4. 学会機関誌「エイジレスフォーラム」第12号掲載原稿募集	3
5. 2014年度総会・第13回大会の日程・会場・テーマが決定	4
6. 大会テーマ『2020年ー これでもいいのか日本 ー』の発言者公募	4
7. 研究会の報告	4
8. 事務局からのお知らせ	5

1. 年頭のご挨拶 袖井孝子会長

明けましておめでとうございます。皆さまは、どのような新年をお迎えになりましたか。お正月がやってくる度に、とうてい「おめでとう」とは言えないような気分になるのが恒例になってしまいましたが、とりわけ昨年は悪夢のような一年でした。アベノミクスや2020年東京オリンピック招致で舞い上がった人もいましたが、庶民の生活はいっこうに良くなりません。十分な議論を重ねることなく、会期末国会においてあわただしく成立してしまった特定秘密保護法、多額の資金援助と引き換えに受け入れが決まった普天間基地の辺野古への移設、武器輸出三原則の見直し、そして年末に敢行された安倍晋三首相の靖国参拝など、今や日本は平和国家から戦争のできる国に向かいつつあります。こうした流れに歯止めをかけるのが、戦争を知っている世代の任務ではないでしょうか。



任意団体としてのシニア社会学会が成立して、今年で13年目、一般社団法人になってから5年目になります。老若男女共同参画社会の実現を目指していたにもかかわらず、会員の高齢化と活動のマンネリ化が目立つようになりました。そろそろ見直しの時期にさしかかってきたようです。シニアによる、シニアのための仲よしクラブから脱却し、世代間の協調や協働を実現するために、組織の活性化と若い会員を増やすことに努めるつもりです。初心にかえり、次世代のためにシニアに何ができるのか、若者が将来に夢を描けるような超高齢社会を実現するには何をなすべきか、具体的な提案をしていきたいと考えております。

本年6月15日(日)にお茶の水女子大学で開催される大会では、東京オリンピックが開催される2020年をターゲットに、社会保障や原発など多様なトピックをめぐってシニア世代と若者世代とが意見を戦わせる場を設けることを予定しております。会員の皆様からのご意見やご提案を取り入れ、活発な議論が展開されることを期待しております。

東日本大震災から、すでに3年目。今なお、将来の生活設計も立てられない方々も少なくありません。忘れないこと、風化させないことを合言葉に、微力ながらシニア社会学会として支援を続けていくつもりです。

2014年1月

一般社団法人シニア社会学会
会長 袖井孝子

2. 本年度連続講座『めざせアクティブシニア』

～シニアの元気は日本の元気』第4回の概要と受付のお知らせ

第4回講座の概要をお知らせいたします。お申し込みをお待ちしております。

◆第4回講座は、今週末の1月18日(土)開催です。◆

講演テーマ：「いつでも、いつからでも始められるICT」

講師：森 やす子（株）情報環境デザイン研究所、当学会理事）

（講演要旨）

インターネット元年（1995年）、団塊の世代は40代後半でした。デジタルイミгранトと呼ばれる世代ですが、その世代がコンピュータ産業の基礎を築いてきました。デジタルネイティブと呼ばれる世代とは、ITと初めて接した年齢や社会的ネットワークが違い、ICTの使い方も異なっています。

スマートデバイス（スマートフォンやタブレット端末など）が普及し、日常生活の中で利用できるICTサービスも多様になっています。基本的な用語の説明から、シニアが安心してICTを利用するポイント、日常生活をイキイキと過ごせるようなサービス、通信費が嵩まない工夫など、お話できればと思います。

※各回については既にお送りしましたチラシかホームページをご参照ください。

1) 場 所：東京銀座・資生堂 9Fホール

2) 開催要領：各回とも、14時～16時の開催。募集人数は最大45名。

各回の参加費は、会員2500円、非会員3000円。

※お申し込みは、①氏名、②参加の講座、③連絡先を明記し、eメール、FAXで事務局まで。

※各回とも参加費は、当日、会場にてお支払いください。

※今後とも各回ごとにJAAS Newsなどで随時お知らせいたしますが、ご家族やご友人などにもお声掛けをお願いいたします。多数の方のご参加をお待ちしております。（事務局担当 鈴木）

◇連続講座第5回は、2月15日(土)開催します。

講演テーマ：「地域のきずなを強めよう」

講師：澤岡 詩野（公財）ダイヤ高齢社会研究財団、当学会理事）

※場所や開催要領は、上記第4回と同様です。

3. 研究会からのお知らせ

(1) 第74回社会保障研究会開催のお知らせ

1) 日 時：1月16日(木) 18:00～20:00

2) 場 所：高齢者生活協同組合会議室

3) 講 師：皆川 鞆一氏（北欧福祉問題研究家）

4) テーマ：現代北欧福祉事情

※お問い合わせ、参加申込は事務局・佐藤[fujiko11kasei11ocha@yahoo.co.jp]迄ご連絡下さい。

(2) 第5回「シニア社会のリテラシー」研究会開催のお知らせ

1) 日 時：1月20日(月) 16:30～19:30

2) 場 所：早稲田大学国際会議場4階第7共同研究室

3) テーマ：「コミュニティ」に関するケーススタディの発表と討議

ケーススタディの第2回は、前回に引き続き、「私のコミュニティ」と題して出席者から発表と意見交換を行ないます。

出席者は1枚程度(A4)にまとめ、ご持参下さい。

4) その他：研究会参加費として300円徴収させていただきます。

皆さまの出席をお待ちしています。お問い合わせは、事務局島村までお願いします。

(3) 第13回「シニアのICT活用研究会」開催のお知らせ

- 1) 日 時：1月20日(月) 17:00~19:00
- 2) 場 所：(公財)ダイヤ高齢社会研究財団 会議室 (<http://dia.or.jp/access/>)
新宿区新宿一丁目34番5号直田ビル3階
- 3) 話題提起者：小林 盛男氏(合同会社ユア・ランド)
- 4) テーマ：「ICT活用による高齢者、障がい者のQOLの維持、向上の可能性とその事例」
今、合同会社ユア・ランドが、板橋区、和光市をフィールドとして取り組む障がい者の
アイパッド活用の二つの事例をご報告します。
事例1. リハビリ演歌の集い「彩の国うぐいす会」主催 武藤正男氏(脳梗塞により2
級身体障がい者)の歌でリハビリ! 活動及びアイパッド活用事例と今後の展開。
事例2. You tube を介した地域情報共有の仕組みづくりの事例。
高齢者はもちろん住民権もが情報発信者、受信者として参加できる共創地域メ
ディアとしてのyou tube 活用事例。
- 5) 参加費：500円
※ご参加される方は <http://www.youtube.com/user/takasimadairabee> をご覧ください。
※参加のご連絡およびご質問については、澤岡 sawaoka@dia.or.jp (@は、半角にしてメー
ル送信ください) までご連絡ください。

(4) 第10回「災害と地域社会」研究会 開催のお知らせ

- 1) 日 時：1月27日(月) 18:00~21:00
 - 2) 場 所：早稲田大学戸山キャンパス 39号館4階第4会議室
 - 3) 報告者：小林秀行(東京大学大学院)
 - 4) テーマ(案)：仙台市宮城野区南蒲生地区の復興まちづくりの状況(仮)
 - 5) 参加費：500円(学生は無料、ただし社会人入学者を除く)
- ※今回初めて参加を希望される方は、事前のお申し込みをお願いします。お問い合わせ、参加
申込は事務局・福原[fukuhara@jaas.jp]迄お寄せ下さい。

一般社団法人シニア社会学会・事務局 (月・水・金オープン)
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-15-5 パールビル4階
電話&FAX：(03) 5778-4728
eメール：jaas@circus.ocn.ne.jp URL：<http://www.jaas.jp/>